



豊玉二中だより

平成28年度 第7号
発行日 11月1日(火)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 中山 徹

文化発表会を終えて

校長 中山 徹

10月28日の文化発表会には、多くの保護者、地域の皆様にご来場いただきました。心より感謝申し上げます。

生徒達の頑張りが随所に見られる、素晴らしい発表会だったと思います。準備、練習、本番、そして片付けまで、実行委員を中心に、「自分たちで進めていこう」という姿勢をもって進めてくれました。

合唱コンクールでは、各クラスで練習を積み重ねてきた成果が、十分に発揮されていたと思います。

その中でも、特に3年生は「最後の合唱コンクール」にかかる想いが歌声に乗りました。とても美しい、素敵なハーモニーを聴かせてくれました。

そのほかにも、生徒海外派遣の報告、パソコン部の発表「豊二中の歴史」、空手部の発表「演舞・形」、保健体育科の授業で各学年の代表として選ばれたグループによる「男子創作ダンス」、そして音楽の楽しさがひしひしと伝わってくる吹奏楽部の演奏があり、それぞれ楽しく充実した舞台発表となりました。

来年の文化発表会が、今からとても楽しみです。

※3ページに、各舞台の様子を撮影した写真を載せました。ご覧ください。



◇平成28年度 第2学年 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果をお知らせします

◆各教科の調査結果 (正答率：単位%) 【7月7日実施】

| 教科 | A 教科の内容 | | B 読み解く力に関する内容 | | AとBの合計 | |
|----|---------|------|---------------|------|--------|------|
| | 豊玉二中 | 東京都 | 豊玉二中 | 東京都 | 豊玉二中 | 東京都 |
| 国語 | 73.4 | 72.9 | 64.5 | 59.3 | 72.0 | 70.7 |
| 社会 | 54.3 | 57.6 | 56.0 | 58.1 | 54.7 | 57.7 |
| 数学 | 67.0 | 61.5 | 39.0 | 36.7 | 61.2 | 56.4 |
| 理科 | 62.3 | 57.7 | 53.3 | 45.3 | 60.2 | 54.8 |
| 英語 | 61.7 | 55.7 | 60.7 | 54.1 | 61.5 | 55.4 |

【国語】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を少しだけですが上回りました。評価観点別に言うと「思考・判断・表現」(「話す」「聞く」)、「技能」(「書く」)について更に能力の向上を図っていく必要があります。「読み解く力に関する内容」では、東京都の平均正答率を5.2ポイント上回りました。今後は「読み取る力」の能力向上にさらに力を入れていきます。

【社会】

「読み解く力に関する内容」では2.1ポイント、それぞれ東京都の平均正答率を下回りました。「教科の内容」では、「思考・判断・表現」、「知識・理解」といった面で「知識・理解」といった面で、生徒の能力向上を目指し授業改善を進めていく必要があります。「読み解く力に関する内容」では、「読み取る力」「解決する力」をつけるための指導に力を入れていきます。

【数学】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を5.5ポイント上回りました。評価観点別に言うと、特に「思考・判断・表現」「知識・理解」では、東京都の平均正答率を9～10ポイント上回っており、少人数指導の成果が

現れていると考えます。「読み解く力に関する内容」でも、東京都の平均正答率を 2.3 ポイント上回りました。今後も少人数指導の充実を図ります。

【理科】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を 4.6 ポイント上回りました。評価観点別に言うと、特に「関心・意欲・態度」で 3.6 ポイント、「知識・理解」では 6.2 ポイント、それぞれ東京都の平均正答率を上回っており、昨年度までの少人数指導の成果が現れていると考えます。「読み解く力に関する内容」でも、東京都の平均正答率を 2.3 ポイント上回りました。今後も指導の充実を図ります。

【英語】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を 6 ポイント上回りました。評価観点別に言うと、特に「関心・意欲・態度」で 6.2 ポイント、「思考・判断・表現」で 7.9 ポイント、「知識・理解」でも 6 ポイント、それぞれ東京都の平均正答率を上回っています。「読み解く力に関する内容」でも、東京都の平均正答率を 6.1 ポイント上回りました。今年度から実施している少人数指導の充実を図りながら、更なる学力向上を目指します。

◇平成 28 年度 第 3 学年 「全国学力・学習状況調査結果」、第 3 学年 「練馬区学力調査」の結果をお知らせします。

◆各教科の調査結果 (正答率：単位%)

| 教科 | 全国学力・学習状況調査 (4月19日実施) | | | | 練馬区学力調査 (6月1日実施) | | |
|-------|-----------------------|----------------|----------------|----------------|------------------|--------|--------|
| | 国語 A 主として知識 | 国語 B 主として活用 | 数学 A 主として知識 | 数学 B 主として活用 | 社会 | 理科 | 英語 |
| 豊玉二中 | 80.0 | 69.3 | 64.4 | 44.6 | 51.2 | 50.1 | 67.5 |
| 都・区平均 | 都 76.9 | 都 68.6 | 都 63.5 | 都 45.6 | 区 50.8 | 区 47.8 | 区 66.0 |
| 全国平均 | 75.6 | 66.5 | 62.2 | 44.1 | 55.2 | 53.8 | 61.8 |

【国語】

「全国学力・学習状況調査」では、国語 A、国語 B とともに全国および東京都の平均正答率を上回りました。概ね良好と考えています。特に国語 A では、全国の平均正答率を 4.4 ポイント上回っており、正答率が 80% となりました。知識面については、本校生徒に十分力がついていることが明らかになりました。国語 A、国語 B の結果を評価観点別に見ても、「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」の 5 観点において、全て全国の平均正答率を上回っています。

【社会】

「練馬区学力調査」では、練馬区の平均正答率を 0.4 ポイントだけですが上回りました。しかし全国の平均正答率を 4 ポイント下回っています。問題内容別に見ると、「日本の地域構成」「身近な地域の調査」で、ともに全国の平均正答率を約 10 ポイント下回っており、課題があることがわかりました。評価観点別に見ても、「社会的事象への関心・意欲・態度」「社会的な思考・判断・表現」の 2 観点で、全国の平均正答率を 5～8 ポイント下回っており、今後、授業改善を進める上で十分留意していかなければなりません。

【数学】

「全国学力・学習状況調査」では、数学 A は全国および東京都の平均正答率を上回りました。数学 B は、全国の平均正答率を 0.5 ポイント上回りましたが、東京都の平均正答率を 1 ポイント下回っています。数学 A の結果から、知識に関しては概ね良好であると考えています。数学 B の結果を領域別に見ていくと、「数と式」「図形」「関数」については全国の平均正答率を上回っていますが、「資料の活用」で全国の平均正答率を 3.6 ポイント下回っており課題があることがわかりました。今後、少人数指導の中で力を十分入れていきたいと考えています。

【理科】

「練馬区学力調査」では、練馬区の平均正答率を 2.3 ポイント上回りました。しかし全国の平均正答率を 3.7 ポイント下回っています。問題内容別に見ると、特に「電流とその利用」で全国の平均正答率を 5.3 ポイント下回っており、課題があることがわかりました。評価観点別に見ると、「自然事象への関心・意欲・態度」「科学的な思考・表現」「自然事象についての知識・理解」の 3 観点で、全国の平均正答率を約 2～5 ポイント下回っていますが、「観察・実験の技能」については、全国の平均正答率を 2.9 ポイント上回っています。これらの点を十分踏まえ、今後、授業改善を進めていきます。

【英語】

「練馬区学力調査」では、練馬区の平均正答率を 1.5 ポイント、全国の平均正答率を 5.7 ポイント、それぞれ上回っています。概ね良好と考えています。問題内容別に見ても、特に「長文の読み取り」「単語の並べ替えによる英作文」「場面に応じて書く英作文」で全国の平均正答率を約 5～13 ポイント上回っており、日々の指導の成果が現れています。また、評価観点別に見ても、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現の能力」「外国語理解の能力」「言語や知識についての知識・理解」の全ての観点で全国の平均正答率を上回っています。今年度からスタートした少人数指導を充実させ、更なる学力向上を目指します。